

12月号

いっしん

令和元年(2019年)

第419号

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市
加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895 /FAX 020-4665-5653
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/ 《HPはカラーです》

死せる身に
痛さかゆさは
なかるべし
詫びかつ礼び
一筋に祈れ

甘木親教会
初代教会長
安武松太郎師神教



甘木親教会
10月27日(日) 布教115年記念大祭 参拝

秋晴れに恵まれた十月二十七日(日)甘木親教会では、布教百十五年記念大祭が仕えられ、加治木教会からも二十四名が御礼の参拝をさせていただきました。

加治木教会の親教会である甘木教会は、明治三十七年五月に安武松太郎恩師が、小倉教会から「布教」になられ、甘木・朝倉地方(現在は朝倉市)に道の教えを伝えられ、多くの人々が救い助けられました。加治木教会 前教会長 矢野政美 大人のご母堂クラ刀自は、この明治三十七年の十一月に初参拝になりました。

それより安武松太郎先生の不退転あるいは決死の覚悟で、御取次の御用が進められ、ご教導・お祈りを賜り「親神様の御立場に立った信心」を矢野の家に根付かせていただくに至りました。やがて政美大人が昭和二十六年に加治木の地に布教に赴くこととなりました。

加治木の地には戦前平島忠助大人がやはり甘木教会から「布教」され、大変なご苦労の末昭和十九年にお国替えされ、一旦教会は閉鎖された後、矢野政美大人がご神命を受けて、昭和二十六年に再布教され、さらにご苦労があつて今日に至っています。そのような加治木教会の親教会である甘木教会の布教百十五年記念大祭を迎えさせていただきます。参拝のおかけを蒙らせていただきました。

甘木親教会 布教115年記念大祭…P1~3 加治木教会 生神金光大神…P4~5
儀積田教会 布教70年記念大祭参拝…P6 お知らせ…P7 教会行事…P8

甘木親教会

布教百十五年記念大祭に

参拝させていただいて

矢野 芳恵

ここ数年日曜日休みをとるということが厳しかったのですが、無事に休みを頂き、甘木教会記念祭に参拝、バンド演奏に参加させていただくことができました。

今回の参拝では行き帰り、普段体験する事のない佳歩ちゃん溜夏ちゃんの子守をさせていただきました。

仕事中に子どもと接することはありますが、朝から一日中一緒に過ごすということはなかなかありませんので、貴重な時間を過ごさせていただきました。

実際に一日関わってみることで子育ての楽しさ、だけではなく大変さも気付かせていただきました。

子どもの遊び相手をしていただけですが、感謝の言葉を頂くと、疲れも何もかもが忘れられます。

『ありがとう』のたった一言がどれだけ大切な言葉なのかということ

とにも気付かせていただきました。これからも、何かしら人のお役に立たせていただけたらなと思います。



↑
矢野芳恵

「よろもびの集い」もみんなでおかげをこうむらせていただきました



楽器ごとにパートに別れ演奏させていただきました
曲は「甘木布教讃歌」でした



甘木親教会
布教百十五年記念大祭に
参拝のおかげを頂いて

矢野 文枝

五年に一度の甘木親教会の節年の記念祭に参拝のおかげを蒙らせていただきました。

加治木教会からは二十四名でマイクロバスと乗用車二台で参拝させていただきました。「よろこびの集い」のバンド演奏にも、六名が楽器を演奏、三名の幼児もタンバリンで調子を取らせていただき、おかげを蒙らせていただきました。

行きも帰りもけが過ちなく、天候にも恵まれ無事に参拝させていただきました。くことができ有難いことでした。

五年後は、加治木教会のお広前でもっとたくさんの方が信心を進められて、助かり立ち行くおかげを蒙られ、親神様・金光様・歴代の甘木親教会親先生にお喜びいただけるように、一人でも多く御礼参拝のおかげを蒙らせていただかねばと思わせていただきます。

加治木教会の参拝者の数人は参拝者席が整えられた弥生会館ホールでご祭典を拝ませさせていただきました



加治木教会
立教百六十年
生神金光大神御大祭
仕えられる

菊の香薫る十一月十七日(日)加治木教会では、立教百六十年生神金光大神御大祭が仕えられました。

前日から、和気あいあいの中準備の御用が進められ、厳かにご祭典が仕えられました。

ご教話は、大口教会長 安武秀信先生で、尊い内容で信心の勉強・仕入れをさせていただきました。

〇
1) 教話要旨

立教百六十年、このお道がなければ、小倉教会も、甘木教会も、加治木教会もありません。桂松平先生も、安武松太郎先生も、矢野クヲ様も、矢野政美先生もないので。もちろん大口教会も私ありません。

今年一月十三日に小倉の報徳祭に参拝し、甘木の親先生と一緒にその



安武秀信先生

足でご本部の初参拝をさせていただき、翌朝、お出まし、御祈念、信行期間の教話を頂きました。

その日の教話は、金光学園の校長先生で、ある卒業生からの年賀状の紹介をされ、岡山大学入学直後に交通事故で全身麻痺となられ言葉も聞き取りにくい状態で、降って湧いたような災難に、本人も両親もどんな思いかというお話でした。

その話を大口教会の一月二十日の月例祭で話し「事故から、一秒か二秒かはずしてもらおうおかげを頂く心をさせてもらわねば」と話していました。

するとそれから十日の内に、二人の信者さんが、交通事故に遭いまし

たが、大難を小難におかげをいただきました。

一人は出勤中に横断歩道で跳ねられ転倒し、気を失い救急車で運ばれけれどもかすり傷だけで、出勤先へ出勤してそこからお礼のお届けの電話をされました。

もう一人は、車で後ろから追突され、そのショックで嘔吐し、一泊での入院検査の結果、異常なしで退院されました。

二人とも、神様のおかげを頂いて一秒か二秒をはずしてもらっているのです。

天地の親神様は、天地のお恵みを与えられるだけではなく、生神金光大神様を差し向けられ、信心させていただくお互いを取次ぎ助け、人生をまっとうさせようとされておられますが、要は、お互いがどこどこまでも、そのお取次ぎを頂きぬくことができるかどうかであります。

私は平成二十五年七月、大腸のポリプを切除する手術を受けました。平成二十四年十二月の夢で、大阪で無頼漢に取り囲まれ、天地書付を

一生懸命奉唱し無頼漢がクモの子を散らすようにいなくなりました。(阿倍野教会の初代が甘木教会に修行に上がる時の話にまつわること)

目が覚め「事故か病気が我が身に起こってくるかな」と思い、翌年の春検査でポリープが見つかり、七月に手術となりました。

ポリープ発見から手術まで、数奇なお繰り合わせを多々頂きました。

ポリープが癌化するまで五年かかるとです。見つからず切除していなければ癌化して、命も亡いところだったかもしれません。

「おかげを受けるのに巧者がある。だれでもおかげをいただいたら、そのありがたいということをつつまでも忘れないようにせよ。それを忘れたら、もういけない。後のおかげはいただけない。それさえ忘れなければ、おかげは思うようにただただだけ。」(津川治雄の伝え)

甘木の初代は、
信心とは いかなることを

言うならむ 初めわすれぬ 心ならずや

今日あるを 神のみかげと 悟りなば 詫びも礼びも 己ずからなる と教えています。

私も、朝の御祈念の時に、生まれてこの方、おかげを頂いてきたことを、あの時命のないところをと順番に上げ、一つ一つ御礼申し上げます。巧者のまねことです。

信心は、参拝と聴教の稽古をして おかげの自覚に立ち返ることがおかげの土台です。

事故・怪我・過ち・災難は、いつ起こるかわかりませんが、神様のおかげを頂いて、その人生行路をまっとうさせてただかねばなりません。



御大祭当日朝のお弁当詰め御用



うるわしくご祭典が仕えられました

俵積田教会

布教七十年記念大祭に

参拝させていただいて
上田 和也

俵積田教会布教七十年記念大祭には、加治木教会から信徒四人を乗せて参拝させていただきました。

枕崎市の俵積田教会までは九十分かかり、到着はご祭典開始の三十分前でした。

今回は、龍笛の御用をさせていただくことになっており、鹿児島教会（五人）と上荒田教会（一人）の楽人の方々と一緒に御用をさせていただきました。

奏樂の御用をさせていただきますと、今までの参拝の仕方と変わりと、お役に立たせていただき、有難い思いが増えるように思われます。

また、崎向真哉先生が最後の教会長挨拶で「胸がいっぱいになりました」とお話されましたが、私どもには分からない皆さんのご苦労があつての記念祭であつたのか、と心に残る思いがしました。

また、今回運転の御用をさせてい

ただいへ加治木教会の男性信徒からも、もう一人くらい「輔教」や運転の御用ができる人が育つことが願われる」と思わせていただきました。



龍笛の御用の
上田和也さん

出身教会の記念祭で歌われる
天達美代子さん



教会近くの公民館で直会宴が開かれました

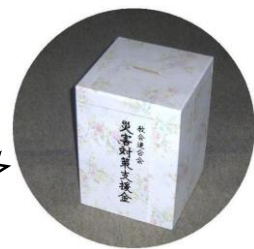


加治木教会から参拝の皆さん

台風15号・19号はじめ、各地で発生した豪雨・地震により被災された方々の一日も早い復興、安心、立ち行きをお祈りさせていただきます。

※募金は教会の支援金箱にどうぞ

金光教本部「災害救援・社会活動資金」の募金
郵便振替口座番号 01200-3-14845
加入者名 金光教本部教庁 災害救援社会活動資金



鹿児島地方教会連合会「社会活動支援金」の振込先
ゆうちょ銀行<記号>17820
<番号>19085871<名義>金光教鹿児島災害対策室 代表 矢野 章



龍笛練習ガンバっています！
「雅楽」でもありますが、興味のある方は、一緒にどうぞ！

- あしあと 加治木教会行事記録
- 30 (土) 清掃御用 10時
 - 27 (木) 連合会執行部会(鹿児島) 10時半
 - 24 (日) ●月例祭・共励会 13時半
 - 23 (祝) 依積田教会 記念祭 11時
 - 22 (金) 清掃御用 10時
 - 17 (日) ●加治木教会御大祭 11時
 - 16 (土) 大口教会御大祭 12時
 - 13 (火) 龍笛練習 20時
 - 10 (日) 鹿児島教会御大祭 11時
 - 9 (土) ●生神光 月例祭 10時半
大神様
 - 8 (金) 清掃御用 10時
 - 4 (祝) 西鹿児島教会御大祭 12時
 - 1 (金) ●報徳月例祭 10時半

ご霊神様のおまじない

十二月

- 吉屋正憲 之霊神(2日) 平成11年
- 本中野キン 之霊神(7日) 昭和10年
- 大山キク 之霊神(7日) 平成7年
- 小屋敷シゲ 之霊神(7日) 平成8年
- 柳園市次郎 之霊神(8日) 昭和25年
- 本中野重盛 之霊神(8日) 昭和39年
- 大山叶人之霊神(14日)
- 徳永盛常 之霊神(18日) 平成2年
- 村上忠夫 之霊神(20日) 昭和48年
- 大山スエケサ 之霊神(24日) 昭和51年
- 大山きよ子 之霊神(28日) 昭和43年
- 吉屋キミ 之霊神(30日) 平成22年
- 前田キミ 之霊神 昭和43年



「先祖の霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。

十二月三日(火)

甘木親教会

生神金光大神御大祭 参拝

十二月二十二日(日) 十六時より

少年少女会・信徒会

歳末感謝パーティー

会費く七〇〇円

十二月三十日(月) 十三時半より

加治木教会

越年祭 奉行

越年祭、御礼・お願いの記入用紙を

ご記入の上、御結界にお届け下さい。

一月一日(祝) 正午より

加治木教会

元旦祭 奉行

ご祭典・教話後、福引。

教会行事

12月

- 1 (日) ●報徳月例祭 10時半
- 3 (火) ●甘木親教会御大祭
- 9 (月) 清掃御用 10時
- 10 (火) ●生神金光大神様 月例祭 10時半
- 12 (木) 連布教協議会(鹿児島教会) 10時半
- 14 (土) 15 (日) 信徒部教区委員会(未定)
- 15 (日) 御本部布教功労者報徳祭(未定)
- 21 (土) 清掃御用 10時
- 22 (日) ●月例祭・共励会 13時半
- 28 (土) ※(光風館予約日)
- 29 (日) 清掃御用 10時
- 30 (月) ●越年祭 13時半

《未定行事》青年会・若婦人会

令和二年

1月

- 1 (祝) ●元旦祭 正午
- 3 (金) 甘木親教会年頭参拝
- 5 (日) ★少年少女会「鏡開き」10時半
- 9 (木) 清掃御用 10時
- 10 (金) ●月例祭(生神金光大神様) 10時半
- 併せて 成人感謝祭
- 11 (土) 濱口家霊祭
- 12 (日) 上荒田教会報徳祭
- 19 (日) 高千穂教会新築落成奉告祭
- 21 (火) 清掃御用 10時
- 22 (水) ●月例祭・共励会 13時半
- 26 (日) 連合会定期総会(鹿児島教会にて) 10時
- 31 (金) 清掃御用 10時

《未定行事》青年会・若婦人会

二月五日〜二月二十日

報徳祭 奉迎

寒中一斉信行

ご祈念・研修く午前五時十五分・午前十時